

## 2008 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 11 日作成)

小委員会名	JASS19 (陶磁器質タイル張り工事) 小委員会	主 査 名 : 河辺 伸二 就任年月 : 2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (内外装工事運営委員会)	委員長名 : 梶田 佳寛 主 査 名 : 近藤 照夫
設 置 期 間	2007 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現行 JASS19-2005 の改定の必要性の有無の検討</li> <li>・ 改定の必要がある場合の、改定案の検討</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無 : 無	
	河辺伸二(名古屋工業大学院), 木嶋真二郎(国土交通省), 小川晴果(大林組), 鈴木博行(鹿島建設), 名知博司(清水建設), 久保田浩(大成建設), 高橋 拓(竹中工務店), 古賀一八(日東コンクリート), 小笠原和博(INAX), 鳥山信治(TOTO), 森脇貴志(日本化成), 井上照郷(日本建築仕上材工業会), 宇治川博(マルニシテグラ), 畠山朋久(日本陶業), 飯嶋守(全国タイル業協会)	
設置 WG (WG 名 : 目的)		
2008 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無 : 無 委員会 HP アドレス : ——

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	2008 年 11 月 28 日、建築会館ホールにてシンポジウム「陶磁器質タイル張り工事の現状と今後の動向」を開催 (参加者 200 人) した。貴重なご意見を多数頂いた。
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	タイル張り工事における問題点を洗い出した結果、主なものとして、外装壁タイルの弾性接着剤張りの安全な工法の仕様書・指針作りと、コンクリート下地へのタイル直張りの問題点の検討の 2 点であることを確認できた。現在その検討作業に入っている。次期の改定作業の準備期間として目標が達成できた。
委員会活動の問題点 ・ 課題	

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。